

## 企業団体向けがん患者就労支援関連アンケート

対象 企業・団体

期間 平成27年7月24日～平成27年8月31日

方法 商工団体等への依頼、インターネット掲載による不特定多数からの収集、  
FAX又はメールによる回答

アンケート内容

制度の状況、就労支援に関する意識確認、就労支援内容、がん検診機会の提供状況、  
採用面接時の対応等

回答先 熊本県健康づくり推進課 担当行き（FAX096-383-0498）

## がん患者就労支援関連アンケート

日頃からがん対策行政に対する御理解、御協力ありがとうございます。

本県における、がん患者等の就労支援に関する現状把握のため、以下の20問のアンケートに御協力をお願いします。回答は、平成27年8月31日（月）までにFAX等にて健康づくり推進課宛てに送付ください。

※あてはまるものに☑（チェック）又は御意見等を記入ください。

Q1. 回答者についてお伺います。※当アンケートで回答いただいた企業・団体名を公表することはありません。

1) 企業・団体名（ ※匿名可 ） 業種（ ）

2) 従業員（パート・アルバイトを含む）規模 ☐ 10人未満 ☐ 10～49人 ☐ 50～99人 ☐ 100人以上

Q2. がんにかかった従業員の有無（過去5年間） ☐ いる ☐ いない ☐ 把握していない

→「いる」と回答された場合に回答ください（複数回答可）

がんにかかった従業員の就労状況 ☐ 退職せずに就労を継続 ☐ 退職（定年を除く） ☐ 把握していない

Q3. 私傷病休暇・休職制度の有無 ☐ 制度がある（期間： か月まで） ☐ 制度がない

Q4. 時間単位の年次有給休暇の制度の有無 ☐ ある ☐ ない

Q5. 治療と就労を両立しやすい勤務形態に変更できる制度の有無 ☐ ある ☐ ない

Q6. 希望する部署への配置転換・異動の制度の有無 ☐ ある ☐ ない

Q7. 仕事と治療が両立できる職場づくりの必要性

☐ 強く感じる ☐ どちらかというと感じる ☐ あまり感じない ☐ 全く感じない ☐ 分からない

Q8. 仕事と治療が両立できる職場づくりを進める上での課題（複数回答可）

☐ 休業中の賃金支給等の金銭的な保障が困難 ☐ 長期間働けない従業員の社会保険料の事業主負担が大きい

☐ 代替要員の確保が困難 ☐ 柔軟な勤務制度の整備が困難 ☐ 管理職や従業員の理解が得られにくい

☐ 具体的な支援の方法が分からない ☐ 病気そのものや治療の内容、仕事への影響が分からない

☐ 治療の見通しや就業制限に関する情報の入手が困難 ☐ その他（ ）

☐ 特になし

Q9. 仕事と治療の両立を進めるうえで知りたい内容（複数回答可）

☐ がんの基本的な情報 ☐ 主に必要となる就業上の配慮 ☐ 他社での取り組み事例

☐ 企業が相談できる相談窓口 ☐ 労働者が相談できる相談窓口 ☐ 国や県における施策

☐ 産業医等の産業保健スタッフとの連携方法 ☐ 従業員の受診医療機関との連携方法

☐ 社内での普及啓発資料 ☐ その他（ ）

Q10. 希望する普及啓発・情報提供の方法（複数回答可）

☐ セミナー・講演会 ☐ リーフレット等の提供 ☐ ホームページでの情報提供

☐ その他（ ）

Q11. 従業員の健康づくりのための取組み（複数回答可）

☐ 健康に関する研修会 ☐ 健康に関する相談会 ☐ 健康づくりの費用や物品への助成

☐ 体操やストレッチなど ☐ 職場の禁煙・分煙 ☐ 啓発パンフレット等の配布

Q12. 正社員・正職員に対する各種がん検診を受診する機会の提供

- 1) 胃がん検診 ☐事業所として実施中（検診車配置、医療機関委託、費用助成等）  
☐市町村検診等の受診を推奨 ☐対応していない
- 2) 肺がん検診 ☐事業所として実施中（検診車配置、医療機関委託、費用助成等）  
☐市町村検診等の受診を推奨 ☐対応していない
- 3) 大腸がん検診 ☐事業所として実施中（検診車配置、医療機関委託、費用助成等）  
☐市町村検診等の受診を推奨 ☐対応していない
- 4) 子宮頸がん検診 ☐事業所として実施中（検診車配置、医療機関委託、費用助成等）  
☐市町村検診等の受診を推奨 ☐対応していない
- 5) 乳がん検診 ☐事業所として実施中（検診車配置、医療機関委託、費用助成等）  
☐市町村検診等の受診を推奨 ☐対応していない

Q13①. 採用面接又は採用時にがん患者（治療中）であることを知った場合の対応

☐個人の能力を優先して判断する ☐採用しない ☐分からない ☐その他（ ）

②. 採用面接又は採用時にがん患者（治療済み）であることを知った場合の対応

☐個人の能力を優先して判断する ☐採用しない ☐分からない ☐その他（ ）

Q14. がん患者の就労支援について力を入れてほしいこと等がありましたら、御記載ください。（自由記載）

[ ]

<ここからはがん対策及び健康づくりのための取組みの認知度調査です>

Q15. 企業・団体と国・県が協働して積極的な健康づくり活動（生活習慣の見直し）を呼びかける「くまもとスマートライフプロジェクト～健康寿命を伸ばそう！～」について ☐知っている ☐知らない

※県では「プロジェクト応援団」を募集しています。登録方法等は健康づくり推進課ホームページを御覧ください。賛同される企業・団体の積極的な御登録をお待ちしております。

Q16. 「熊本県がん予防対策連携協定企業・団体」について ☐知っている ☐知らない

※同連携協定企業・団体ではがん予防対策に関する取組計画を策定し、会議等を実施しています。県内に22企業・団体が登録しています。登録希望の企業・団体は、健康づくり推進課まで御連絡ください。

Q17. がんの標準的治療を行っている「がん診療連携拠点病院」について ☐知っている ☐知らない

※県内に国指定8病院、県指定11病院があります。

Q18. 「がん相談支援センター」について ☐知っている ☐知らない

※がん診療連携拠点病院にがん相談窓口として設置されています。院内・院外を問わず、無料でがん相談全般について受け付けています。

Q19. 「がんサロン」について ☐知っている ☐知らない

※がんサロンはがん患者及びその家族等が情報交換やお互いの心のケア等を気軽に行える場所です。県内に26か所あります。

Q20. 「緩和ケア」の意味について ☐よく知っている ☐知っている ☐知らない

※現在、緩和ケアは、「がんと診断された時から」がん患者の身体や心のつらさを緩和するために提供されています。※緩和ケアは、ターミナル（終末期）ケアに限りません。

御協力ありがとうございました。